裾野市:東名裾野IC周辺地域における防災・減災と職住近接に配慮した地域づくり推進区域

政策課題	●企業集積に向けた土地利用の検討及び企 業立地維持が必要。
	●企業のBCP対策強化の観点から、基幹 社員の職住近接の必要性が高まっている。
	●企業との災害時支援体制の確保と広域受 援体制の整備が喫緊の課題。
解決策	●産業集積の促進と、企業の立地維持に向 けた支援を行う。
	●既存立地企業も含め防災協定を締結する とともに、区域内の公共施設を防災受援施 設、広域避難地として整備する。
	●防災・減災と職住近接に配慮した地域づ くりを推進する。

【事業内容】

・工業用地の造成とともに、企業と災害時支援協定を 締結し、有事に備えた災害に強い地域づくりの推進

【想定している事業実施主体】

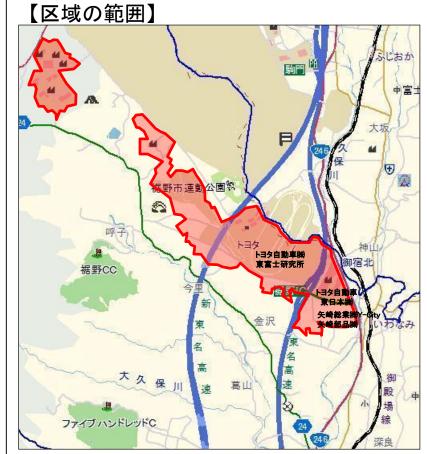
・市及び市土地開発公社

【推進体制の設置状況及び活動状況】

協議会設置予定(平成26年12月) (行政、企業等で構成)

【活用を予定する県の支援策】

調査助成	用地取得費助成	工業用地助成	中小企業融資
_	0	_	0



【スケジュール】

26年度	協定締結に向けた企業との情報交換、 防災協定締結、工業用地造成
27年度	防災協定締結、地域防災計画見直し、 企業立地への支援
28年度	防災協定締結、企業立地への支援
29年度	防災協定締結、企業立地への支援